

2010-2011 Governor Yoshiro Oda
Office: 13-2, Chuo-cho Choshi-shi,
Chiba 288-0041, JAPAN
Phone: +81-479-26-3380
Fax: +81-479-25-6665
E-mail: 10-11gov@rid2790.jp



スタイル(様式)を磨こう

2010-2011 ガバナー 織田 吉郎
〒288-0041 銚子市中央町 13-2
Phone: 0479-26-3380
Fax: 0479-25-6665
E-mail: 10-11gov@rid2790.jp

2011 年 4 月 18 日

国際ロータリー第 2790 地区
2010-2011 年度 クラブ会長 様
クラブ会長エレクト 様

国際ロータリー第 2790 地区
2010-2011 年度ガバナー 織田 吉郎

「地区・東日本大震災被災者支援委員会」設立について

やっと春本番の暖かさとなりました。この度の東日本大震災に際して義捐金をお願いしましたところ、深いご理解と御協力を頂き、心より感謝申し上げます。

ガバナー会災害義援金口座より当地区に 500 万円の見舞金が支払われました

今回ガバナー会で被災地として認定したのは次の 5 地区です。

被災地区	被災比重
2520 地区 (岩手・宮城)	50%
2530 地区 (福島)	30%
2820 地区 (茨城)	10%
2550 地区 (栃木)	5%
2790 地区 (千葉)	5%

この 5 地区には上記のような被災比重を設定した上で総額 1 億円が見舞金として配分されることになり、当地区にも 500 万円の振込がありました。これについては地区内市町の被災比重を算出して当該クラブに配分させて頂く予定です。

当地区に「地区・東日本大震災被災者支援委員会」を立ち上げたいと考えています

義捐金に対して当 2790 地区には他の被災 4 地区とは際立った違いがあります。それは、当地区は被災地でありながら他地区の被災に支援の手を差し伸べている点です。

「自分達の地区も痛んでいるけれど、宮城・岩手・福島の惨状に対して何かしてあげたい」という皆様の気持ちの現れで私はそれをととても誇りに思っています。

これに対してガバナー会は、その総意で地区内被災者の支援プログラムに使ってほしいと当地区に 1000 万円が振り込まれました。これを受けてこの社会奉仕資金の使途を検討するために山田ガバナー・エレクトご了承のもと、年度をまたがる委員会として「地区・東日本大震災被災者支援委員会」を立ち上げたいと思います。

委員会の構成については 4 月 24 日の地区協議会・会長部会でお諮りしますので会長エレクトさんはその旨お含みおき下さい。

日本のガバナー会の中に「東日本大震災支援検討委員会」を立ち上げました

皆さまからお預かりする義捐金は、その全額をガバナー会災害義援金口座に振り込んでおりますが、その額は 3000 万円を超えました。日本全体では 4 月 11 日時点で約 5 億円に達しています。

ガバナー会ではこの皆さまからの善意をどのように使ったらロータリーらしい公正にして建設的な支援が展開できるかを考え提案する為に、ガバナー会の中に「東日本大震災支援検討委員会」を立ち上げ、私はその委員長となりました。

ロータリーの真価が問われるのはこれから始まる災害復興期です。まずはしっかりした視点をつくり上げて、説得力のあるロータリーらしいプログラムを提案しようと被災地区ガバナーを含む 13 人のガバナーで議論を進めてゆこうとしております。今回の災害は南北 500km という広域に及んでいる為、これまでとは違った対応が求められる上、場合によっては長期にわたる支援のフレーム作りをするという困難にして重い役割ですが、精一杯取り組んでゆくつもりです。

今後とも御協力の程お願い申し上げます。